
魔法少女リリカルなのは 全平行世界の神の記憶

きらきらぼし

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔法少女リリカルなのは 全平行世界の神の記憶

【Nコード】

N3442BA

【作者名】

きらきらぼし

【あらすじ】

彼は死んだ。

世界ごと滅んで。成す術無く。

しかし、彼の存在は消えなかった。

一人の孤独な少女を救うため、彼は神と契約を交わす。

これは孤独な神の門番と、元幻想の賢者の式が織り成す物語である。

プロローグ

くそれが始まりく（前書き）

どうも、やらかしたポカと実力不足により三つもの小説の更新を凍結に追い込んだリアル馬鹿でございます。

この場をお借りして謝罪申し上げます。

本当に申し訳ない。

この作品の完結までには、一皮どころか、百皮ぐらいむけて凍結解除に走りたいと思います。冷たい目でも最後までお付き合い頂けたら幸いです。

ブローグ

くそれが始まりく

ここは……どこだ？

何故俺はここに居るんだ？

死んだ筈だ。

あの時……確かに。

真っ白な光が世界を覆って、俺は主と、友人達と、主が作った世界と運命をともにした筈だった。

なのに……何故ここに居る？

遠い遠い過去。一度だけ、死にかけたときに来た記憶がある。

目が覚めたら別世界で、そこであの方に拾われた。

俺は、何故再びこの場所に居る？

円柱型の部屋で、天井は何よりも白く、壁はまるでロッカーのようになっている。

俺には読めないが、それぞれの個室に、何か文字が浮かんでいる。
おそらくは中に入っているものが何か分かるようにしているのだろ
う。

本当に懐かしい。俺はここで能力を^{チカラ}手に入れた。

だけど、今回は少し違った。

壁一面に隙間無く並ぶロッカーだが、それが途切れてぽっかりと穴
があいたように見える場所がある。

通路だ。前は無かった筈だ。

その先から声が聞こえる。

呼ばれている。誰だろう。何故俺を呼ぶのだろう。そしてどうして

.....

そんな寂しそうな声をしているのだろう。

俺は通路に向かった。そして、ただ呼ばれるままに歩いた。二分程歩いた時、開けた場所に出た。

これが、出会いだった。

俺と、アルカディア第0世界の門番との、初めての出会いだった。

ブログ

ゝそれが始まりゝ（後書き）

設定なんかは後々解説いたします。

まだブログですしね。物語のスタート地点です。

私の成長の為にガンガン悪い点を指摘して下さい。どうか……お願いします。

一本なら……行けるでしょう。

前書きの方でかなり皆様のテンションを削り取ってしまったかもしれぬ……

どうしよう……

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3442ba/>

魔法少女リリカルなのは 全平行世界の神の記憶

2012年1月8日23時52分発行